

DOSHISHA TOKYO JOURNAL

東京

2017 Winter

No.106

同志社 ジャーナル



INDEX

新春挨拶

児玉正之東京校友会会長
阪口章夫120周年記念・春の集い実行委員長

特別協力会員の集い

城谷直彦テクノスジャパンCEO特別講演

ビジネスパーソン講演会

河本宏子全日空取締役専務執行役員

ホームカミングデー・校友会大懇親会

東京校友会はじめて物語/シティホテルでの懇親会

関東同志社スポーツユニオン総会・第2回親睦ゴルフコンペ

片桐家同志社五代記(十九)・連載コラム 今出川四季

校友訪問/演劇倶楽部「座」主宰 壤晴彦さん

告知/120周年記念行事

東京校友会 関係諸団体の2016年活動レポート

幹事会・評議員会報告/定時総会・評議員会案内
すみれ亭句会

同志社東京校友会

表紙写真 ビジネスパーソン講演会 河本宏子さん(同志社大学 東京サテライト・キャンパス)

2017年 年頭メッセージ 東京校友会会長・児玉正之

東京校友会120年の歴史と 力のすべてを結集しよう!



新年あけましておめでとうございます。今年は東京校友会が、更なる飛躍の礎を創る大きな節目の年です。原点に戻り、校友の「輪」と「絆」が広がる活動と大学・学生への支援活動、並びに関東圏での同志社のプレゼンスを高める活動を皆様と共に進めて参ります。

はじめに、皆様の東京校友会活動へのご支援、ご協力に感謝申し上げます。

昨年は地球の裏側からの連夜のメダルラッシュに感動や元気をもらいました。来たる2020年には東京でオリンピック・

パラリンピックが開催されます。

53年前の、私が高校2年の時に東京五輪が、そして同志社大卒業時には大阪万博が開催され、この二つのイベントが、日本の国威発揚・高度成長の起爆剤になりました。

今回は開催前から何かと騒がしい東京五輪、少子高齢化が進む日本に、企業に、国民に、とりわけ若い人に夢や希望を与えられる国になることを期待します。

また、英国のEU離脱、米国のトランプ大統領誕生など、各国でポピュリズムや極右勢力、保護主義が台頭する中、女性が輝き活躍する時代の象徴の一つである「女性大統領」が二人も弾劾訴追を受ける等々、世界中が何かおかしくなったように思えてなりません。

「二国の良心」はどこに行ってしまったのか? と声を発したくなります。我々同志社人は「良心の碑」の碑文を心に秘め、平常時だけでなく、困難な状況でも大切にしたいと思えます。

東京ジャーナル100号突破記念号の編集過程で、東京支部が1897年(明治30年)に発足したことが明らかになりました。そして、急ぎ「120周年」記念事業プロジェクトチームを発足させ、節目の年に相応しい事業を考えて参りました。

これを受けて、恒例の「春の集い」を周年記念として企画しております。

また、同志社大学で修学している関東圏出身学生に対し、給付型奨学金をスタートさせます。

120周年にちなみ総額120万円を4名に(1名に30万円)給付します。お陰様で皆様からの浄財が集まり、初年度分の120万円は充足しました。厚く御礼申し上げます。

次に、新島襄生誕の地の「錦三・七五三太」公園の命名と銘板設置はご承知の通りです

が、今回、周年記念として、学生会館に懸案事項の「生誕之碑」周辺の改修をお願いし、この度、応分の負担の下、実施のはこびとなりました。

今年の碑前祭から碑の前面植栽整備と献花台が実施されます。ぜひ改修後の碑をご覧下さい。

今年には新島先生174回目の誕生日が日曜日と重なりますので、地域の小中学生と保護者を対象に、後援の千代田区や区教育委員会から告知していただき、講演会を実施致します。

一年を通じて、登録諸団体の整備・支援・強化などの活動を行い、校友の声が近くで聞ける校友会組織・体制の構築に取り組んでいきます。

また大学・校友会本部・関東甲信ブロック各支部との連携強化を通じて、校友間の交流の活性化を図り、若い校友が参加出来るイベントなど、「群れる」機会を増やす事に注力します。

校友の皆様の今年のご活躍、ご健勝を祈念申し上げます。



「東京校友会の皆さん、おめでとうございます」



好評を博した2016春の集いメサイア演奏

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

皆様、新年あけましておめでとうございます。校友の皆様方におかれましては、それぞれに素晴らしい夢と希望を持って新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年も地震・台風・事故など様々な災害と事件が発生しました。被災地・被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

120周年記念祭「春の集い」で画期的な大イベントを！

120周年記念祭「春の集い」実行委員長／阪口章夫(73年・商)



熱意を語る 阪口委員長

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

今年120周年記念祭「2017同志社東京 春の集い」と題し、会場も拡大して、盛大に催行します。コンセプトは「未来のために。同志社東京校友会120〰あなた」の未来に、東京校友会の未来が重なります！「若い人も、頑張ってきた人も、男性も、女性も、参加したみんなが思い切り楽しめる一日に！」を基本方針

特別協力会員の集い—城谷直彦さん講演会

「人生は探検、そしてこれからも」

11月22日、同志社東京校友会

「特別協力会員の集い」が学士

会館にて行われ、株式会社テク

ノスジャパン代表取締役グルー

プCEOの城谷直彦さんに「人

生は探検」をテーマに特別講演

をしていただきました。

＊

最初の探検は経済学部に入學した1972年8月。日本に返

還されたばかりの沖縄に探検部

の仲間と行ったこと。そして米

軍の脱走兵と石垣島で一緒にな

り、2週間、西表島のマンダロー

プの森を探検したこと。

2番目の探検は2回生の時、

手製筏を百万円で制作し、海上

保安庁の制止を振り切り探検部

5人で13日間かけて能登半島か

ら男鹿半島まで日本海を500

キロ航海。新聞、テレビにも大

きく取り上げられたこと。

3番目の探検は大就職難の

中、誰も知らない日本電子開発

に文科系でただ一人入社し、ロ

サンゼルス駐在を7年間経験で

きたこと。ここでの経験で大き

な人脈を得られたこと。

4番目の探検はバブルがはじ

けた1994年の不況の中、「ど

ん底の時に挑戦すればあとは昇

るしかない」との思いでテク

ノスジャパンを創業したこと。

5番目の探検はグループの人

工頭脳を活用し、自動車・金融・

医療業界で顧客の満足を超えた

感動を与えられる企業を目指す

こと。6番目の探検は10年先も

前人未踏のビジネスにおけるイ

ノベーションを目指すこと。

そして、最後の私の探検・夢

は、実はジープでシルクロード

を横断することです。

＊

同志社探検部時代の気概が今も続く、バイタリティ溢れる素晴らしい講演でした。

文責／作村満明(77年・法)



城谷直彦さん (1976年・経)

ビジネスパーソン講演会

■スピーカー

全日本空輸株式会社 取締役専務執行役員
同志社東京校友会 副会長

河本宏子さん

一人ひとりが輝く企業へ ～ANAの挑戦



10月6日18時半より、同志社大学東京サテライト・キャンパスにてビジネスパーソン講演会が行われました。講師は全日空取締役専務執行役員の河本宏子さん、1979年(昭和54年文卒)。河本さんは東京校友会副会長もされておられます。

「ANAの努力と挑戦」

全日空は、第2次世界大戦で壊滅した日本の航空事業の再建を目的として純民間資本により、1952年12月に設立されました。わずか2機のヘリコプターの輸送会社からのスタートでした。

その後、国内線の航空会社に、さらに1986年からは国際線へ進出。しかし、後発の会社でしたので、国際線は赤字。国際線の私達は肩身の狭い思いでした。ところが、1999年にスターアライアンスに加盟できてから、会社も従業員もどんどん成長していきました。

2008年～9年にはリーマンショックで2年連続の赤字も、全員で頑張り乗り切りました。さらに、2013年には高松空港でボーイング787から煙がでて緊急脱出をする事故が発生。会社は即断で事故機だけではなく、すべての787を運行停止に致しました。ボーイング社の決定より早く停止したのは安全こそが社会への責務と常々考えていたからです。

そして、現在ANAは国内線、国際線、貨物空輸プラスチック

を持ち、多角化を進めています。

「私たちが大切にしていること」

ANAの社員全員が大切にすべきものは何かを反映させた冊子があります。経営理念などが書かれています。中で一番大切にしているのは安全です。

「安全に絶対はない、人は誰でもミスをする」が前提。どんなに小さなことでも必ず知らせてくれと機長からお願いすることが大切。客室乗務員はどんなに些細なことでも機長に報告し、機長は、たとえ異常が無くても報告してくれたことに感謝する。これが大切です。

次に私たちが大切にしているのは年間7万3千件のお客様の声です。会社のブランドは足し算ではなく掛け算。ひとつの「ガツカリ」があれば、全体がゼロ評価になります。

そしてサービスはいつも同じとは限りません。たとえば、マニュアルには火傷のおそれがあるのでお客様にはスープは出さないとあります。でも、一人旅のお客様がスープが飲みたいと泣き出してしまいました。このとき、客室乗務員はスティックのスープに「機内ではお出しす

ることが出来ませんでしたので、お子様がお帰りになったらお母さまからスープを作って差し上げてください」と手紙を添えてお渡ししました。

ANAは、より高いサービスを目指すために、仲間の仕事が良かった時には「Good Job」カードを渡したり、給料明細にお客様の声を添えたりしております。

最後に私たちが大切にしているものは「挑戦する人を応援すること」。若い人の提案をどうしたら実現可能かを常に考えて新しい挑戦をしています。

*

文責／作村満明(77年・法)
写真／新田博伸(77年・法)



当日の参加者と記念撮影

「同志社創立141周年リユニオン・同志社大学
ホームカミングデー2016・同志社校友会大懇親会開催」レポート



秋晴れの11月13日(日)、同志社女子大学栄光館において開会式が行われました。

開会式は加藤真子さんの厳粛なパイプオルガンの前奏から始まり、次に讃美歌を斉唱、横井和彦キリスト教文化センター長による聖書朗読と祈禱と続きました。毎年、この椅子に座り、パイプオルガンの音を聴くだけで、母校に戻って来た安らかな気持ちになります。祈禱の中の「鳩のように素直になりなさい、そしてこの集まりが自分の心を整える良き機会となりますように」という言葉が心に残りました。さらに「永眠者記念黙禱」を捧げ、グリーンクラブによる新島襄作詞の「寒梅詩」合唱と続きました。

「式辞」は大谷實総長。「本日は素晴らしき秋晴れとなりました。全国からこんなにも沢山のOB・OGの方がようこそ母校にお



開会式後の大集合写真(栄光館)

帰り下さいました。大学では様々なプログラムを用意して卒業生の皆様を歓迎いたします。どうぞ、旧交を温め、今の同志社を充分にお楽しみ下さい」とお言葉がありました。

「歓迎のことば」は同志社大学松岡敬学長より。「現在、同志社大学は14学部、16研究科と大きく発展しました。さらに、2025年の同志社創立150周年に向けて、躍動する同志社大学を目指し頑張ってくださいま

す」。

次に、同志社校友会の中村友一副会長から「今年にはニューヨークで大懇親会を行います。81名の方が集い、自分の精神的ルーツを再確認することができたと大変に喜んで頂きました。卒業生33万人の力を合わせて、これからも着実な前進を続けて行きましょう」という挨拶がありました。

3人目の同志社同窓会玉村三保子会長からは「ようこそ母校へお帰りなさい。女子部ができて今年には140周年になります。新島襄先生が言われた『人ひとりは大切なり』の言葉を胸に地の塩、世の光となれるように頑張りました」と歓迎の言葉があり、その後、同志社カレッジソングを全員で合唱。

祝辞は水谷誠理事長。「自らを修め、人格を高め、良心を手腕に一国の良心となれることにエールを送ります。皆様ひとり、ひとりの人格の完成と自己実現がなされ、幸せで実り豊かな人生を送られることをお祈り



同志社校友会大懇親会 トークショー(良心館)

いたします」。

そして、美しいパイプオルガンの後奏で式は終了しました。最後に大集合写真の撮影をして、参加者は旧友や先輩との再会を喜びながら、澄み切った秋晴れの中、懐かしい今出川キャンパスへ。

今出川キャンパスでは松岡学長による「同志社150周年にむけて」の記念講演や茶道部による野点、1日県人会、同志社校友会の大懇親会の宮本慎也氏らによるトークショー、卒業生交流レセプション、グリーンクラブの合唱、応援団の実演など様々な催しが目白押し。懐かしい母校で、学生時代に戻ったひとときを存分に楽しみました。

文責/作村満明(77年・法)

答えを探し続ける、という答え。

A D A S T R I A



- GLOBAL WORK
- LOWRYS FARM
- LEPSIM
- niko and ...
- studio CLIP
- JEANASIS
- Andemiu
- apart by lowrYS
- BAYFLOW
- BARNYARDSTORM
- Heather
- HARE
- RAGEBLUE
- BLISS POINT
- repipi armario
- BABYLONE
- me%



帝国ホテルでの懇親会(1986年) 小出力名譽顧問提供

連載 東京校友会はじめて物語(3)

はじめての シティホテルでの懇親会開催

東京校友会といえば、大懇親会。今年の「春の集い」でも628名の校友がロイヤルパークホテルに集結。大いに盛り上がりました。では、いつから始まったのでしょうか。



小出力三郎名譽顧問

今回も昭和50年から63年まで同志社東京事務所長として、東京支部の副支部長も務められた小出力三郎名譽顧問を訪ねて、お話を伺いました。

*

戦後、仕事で東京に出て来た時は同志社の同窓生はほとんど誰も東京にはいませんでした。昭和17年卒業の同窓会も東京ではなく京都の料亭や京都ホテルでの開催で、女房も連れて行き、二条城の見学など京都観光を兼ねておりました。

「東京ジャーナル」の前身「東京ニュース」の平成2年創刊号に、昭和29年卒の坂井さんの記事があります。それによりまずと、昭和37年「同志社東京校友会の総会・懇親会」が上野精養軒で開催されたとのこと。その時、29年卒業生が4名いたので年次会を作ろうと呼びかけて、東京での年次会を作りましたと記述されています。年次会も現在ののように、あまり活発ではな

く、むしろ、企業内の同窓会であるクローバークラブの方が盛況。「東京ニュース」も35社に郵送してありました。そこに各社の世話人がいて配布をしてくれていたわけです。

そのうちに、校友会の事務所若し人達が集まってくるようになり、年次会の相談を受けるようになりました。大いに励まして、そこから、年次会活動が段々と活発になり、校友会の団結がさらに強まったと思います。

はじめてのシティホテルでの懇親会開催は、昭和50年に私が同志社の東京事務所に入った秋。同志社創立100周年というところで、会場は新橋第一ホテル。最初の年から女子大の同窓会との合同開催で、同窓会の会議も銀座の事務所で行っていたので「一緒にやりましょう」と声をかけたのでした。

次の年からは、帝国ホテルで行いましたが、とにかく、東京で同志社の名を上げたいという多少の見栄もありました。「帝国ホテルで同窓会をやる。同志社はすごいね」と世間や他の大学に言わせたかった気持ちが高くて、当方で1万円以上でした。

シティホテルでの懇親会

開催年度	会場
1975年(S50)	新橋第一ホテル
1976年(S51)～1986年(S61)	帝国ホテル
1987年(S62)	銀座東武ホテル
1988年(S63)	昭和天皇体調悪化により延期
1989年(H1)～1992年(H4)	ホテルオークラ
1993年(H5)	学士会館
1994年(H6)～1996年(H8)	ホテルオークラ
1997年(H9)～1998年(H10)	ホテルインターコンチネンタル東京ベイ

※1998年(H10)より「春の集い」を開催(以下、省略)

帝国ホテルには当時、同志社のOBの河合佐一郎さんがいらっしやって、便宜を図っていたので、その年から昭和61年まで11年間は帝国ホテルで懇親会を行いました。

*

その後、銀座東武ホテルやホテルオークラを経て、現在のロイヤルパークホテルでの盛會に繋がっていることは、大変嬉しい限りです。

インタビュー／新田博伸(77年・法) 文責／作村満明(77年・法)

IC・電子部品の調達から技術まで一括サポート致します!

明光電子一社で全ての部品がそろい、技術サポート、製造、検査までのプロセスを「早く」「広く」「深く」をキーワードに実践できる、電子の統合サービスが明光電子の強みです。

早いレスポンス — 「情報」と「モノ」を素早く正確に提供
 広いネットワーク — 業界に広く通じているから何でも揃う
 深いサポート — 確かな信頼があるからこそできる協力体制



明光電子 株式会社

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-9 新横浜ICビル
 FAX: 045-471-2377
 E-mail: info@meicodenshi.com

☎ 045-471-2223

明光電子 | 検索

代表取締役 十川 正明
 (昭和48年 機械工学科卒業 合気道部)



写真提供・同志社スポーツアトム編集部

関東同志社スポーツユニオン総会

千玄室裏千家 前家元 講演会

千玄室氏は、同志社法学部卒業で馬術部のOBであり、93歳の現在もユネスコ親善大使など多くの公務をお務めで、文化勲章も受章されています。

「あなたは同志社へ行きなさい」の一言で同志社に入りました。父も同志社出身です。禅宗の家に何故キリスト教の学校へ行かされるのか不思議でした。同志社では英語を学び、聖書の授業もありました。同志社に入って分かったことですが、新島襄夫人八重刀自もお茶が大好きだったの

平成28年10月9日(日)、東京神田の学士会館において「関東同志社スポーツユニオン総会」が開催され、その第二部で記念講演会が行われました。時間があるとよく馬に乗られたという前家元は背筋が伸びたお姿が凛とされ一時間立たれたままでご講演されました。

*

今年の夏のリオデジャネイロオリンピックでは、日本の馬術は13位で残念ながらメダルをのがしました。日本馬術連盟の会長としては、2020年の東京オリンピックまでは死ぬに死なません(笑)。馬との出会いは8歳の頃、父親に「茶人であつても武家の出であるから馬に乗れ」と馬場に連れられて行きましたが、最初は馬が本当に嫌でした。

中学は友達と一緒に府立京都第一中学へ行くつもりが、父親の「あなたは同志社へ行きなさい」の一言で同志社に入りました。父も同志社出身です。禅宗の家に何故キリスト教の学校へ行かされるのか不思議でした。同志社では英語を学び、聖書の授業もありました。同志社に入って分

です。キリスト教では、身を聖水で清めます。また、狭き門より入れとの教えや、神の前では皆平等との教えがあります。お茶の世界もそれと同様に、つくばいで手と口を清め、狭いにじり口から茶室に入ります。武士も刀を外し、茶室に入れば皆平等です。明日に対する今の思いを大切にするので。そして、お茶をいただく時は正面を少しよけて飲みます。正面を遠慮して回していただくことで人間の謙虚さを教えています。新島襄夫妻が平等の中に「自由、博愛」を言われたことに茶の心は通じています。同志社大学在学中に私は学徒出陣で海軍士官として飛行機乗りになり、いつもお茶の心を持って飛んでおりました。特攻では多くの友人を亡くしました。今でも毎年、靖国神社で献茶を続けております。

私達は悠久の歴史の中で育んできた日本人の魅力を守っていかねばなりません。関東スポーツユニオンの皆様も現役学生とともに、同志社精神でそれらを育んでいって頂きたいとお願い申し上げます。

*

文責／作村満明(77年・法)

第2回親睦ゴルフコンクへ開催

10月19日(水)、絶好のゴルフ日和に恵まれた太平洋クラブ美野里コースで第2回親睦ゴルフコンクが開催された。

総勢51名の男女が集い、「全米女子PGAジャパンクラシック」開催直前というコースコンディションを満喫した。

チーム戦では新ベリアで組の上位3名のスコアが順位の対象。ネット221打の45会が優勝、2位40会A、3位40会Bとなった。個人戦ではネット70・8の岸田喜久雄さん(47会)が優勝。準優勝は田中徹也さん(40会B)、3位はベスグロでもあった港章さん(50会A)。見玉東京校友会会長賞や全日空賞、太平洋クラブ賞で盛り上がった。

文責／近藤義彦(69年・経)



豪華景品の数々

通販化粧品・健康食品
17年連続売上

No.1

2000年1月1日～2016年1月1日
日本流通産業新聞 通販・通教・EC売上高ランキング



史上初! 独自研究開発成分 DHC スーパーコラーゲン

化粧品の可能性をつぎつぎと切り拓くDHCは、このたび史上初^{※1}の「DHCスーパーコラーゲン^{※2}」を発明いたしました。この新成分は、従来のコラーゲン^{※3}より約1/2～1/10も分子が小さく^{※4}、史上最高^{※1}の浸透力を示す新世代コラーゲン^{※2}です。そして、この画期的な成分を配合した美容液も誕生させました。これからも、日本最大級の通販化粧品・健康食品企業として、お客様が美しく輝く毎日を応援いたします。

※1 DHC史上 ※2 ジペプチド-8(コラーゲンペプチド) ※3 加水分解コラーゲン(コラーゲンペプチド) ※4 DHC調べ

株式会社DHC
〒106-8571 東京都港区南麻布2-7-1 代表取締役会長兼CEO 吉田嘉明(昭和40年 文学部英文科卒)

http://www.dhc.co.jp CR16-10(H)



連載
企画

片桐家同志社五代記

その十九

文／片桐 陽(67年・工)

今回から三代目の話に入る。我が祖父卓は、曾祖父清治の長男だったことから、長女キクヨと同様、親族の中では早く子供に恵まれている。

卓・きよ江の長男祐は、大正4年、続いて我が父昌が大正5年に中国の南京にて誕生する。当時卓は中国の領事館に勤務していたが、その転勤に伴い子供達も中国各地を移りながらも、自由に育っている。

長男祐は、同志社中学を昭和7年に卒業し、彼の希望する獣医を目指して東京高等獣医専門学校に入学。翌年日本メソジスト教団駒沢教会の宮内六郎牧師より受洗している。昭和10年に同校を卒業し、昭和12年に獣医少尉として陸軍に入隊する。陸軍少佐として終戦を迎え、翌21年復員後は北海道で獣医として大好きな馬の診療にあたる。

さて昌であるが、長男の祐とは正反対だったようで、良く言えば大陸育ちの豪放磊落だが、やんちゃな子供が大人になったようなところがあった。我が子供の頃は一緒にいるのが恥ずか

しく、バスに乗っても離れて座っていたことを思い出す。その父親から聞いた話したが、昌は小学校時代、中国から京都まで一人で旅行をしたらしい。

私も小学校の時に堺の南の助松という処に昌の妹精子叔母が住んでおり一人で遊びに行つたことがあるが、心細く、やつこの思いで行つたことを覚えている。それを考えると、昌は大正年間中国から船に乗り、はるばる日本の京都まで、良くぞ一人で旅をしたものだ。

そして、京都に着いた昌は哲叔父の家に挨拶に行くが、その頃既に哲叔父の頭は禿げていたようで、哲叔父に向かって「父の弟のくせに生意気に禿げてい



片桐卓家族 右端長男 祐 左端次男 昌

るなんて！」と頭をスリッパでぴしゃりと叩いたと言うようなやんちゃな男の子だったようだ。昭和5年、昌は、中国より京都市立桃園小学校に転入学し、翌6年同校を卒業し同志社中学に入学する。

京都では、母親の父で軍人の高橋守の家に寄宿している。当時高橋家には母親の一番下の弟高橋正道が住んでいたが、守は甥の祐、昌も我が子のように厳しく育てたらしい。正道は母親の弟であり叔父になるのだが、年齢も4歳差だったので兄弟のように育つたようだ。

高橋の住まいは今宮神社の裏手にあり、毎日正道、祐、昌と同志社中学まで徒歩で通つた。中学時代の昌の様子を、同級

生が次のように話している。在学中は府下中等学校の陸上大会で幼年組(一〜三)の100mを11秒2で優勝し、その記録は今でも破られていないとの事である。陸上部の主将として部員を統率し、クラスにあつては底抜けの明朗学年を形成して、今も交友は厚い。またテニスもうまくつたようで、リタイア後も京都の東山テニスクラブで顧問コーチとして活躍した。

連載
コラム

今出川四季



女優 小川夏果(法学部卒)

学生時代の京都での生活が女優としての礎に

同志社精神に強く惹かれ、共学になったばかりの同志社香里高校へ進学。当時から人前に立ち何かをすることが好きだったことから学級委員をするなど活発な高校時代を送っていた。

高校3年生のときにスカウトされ、芸能界を目指す。当時はモデルを志望し、同志社大学法学部進学を機に本格的にモデル活動をを行う。大学生生活のほとんどをレッスンや仕事に費やしていた。西陣織会館での着物ショーやウエディングショーによく出演していた。

両親の芸能界への反対から大3年生の最後に受けたミスコンテストをきっかけにモデルをやめる。このとき日本大会の近畿代表になる。その後、就職活動に励み某銀行に就職する。

働いているときに自分の人生はこれでいいのかと考え直した時、本当にやりたいこと、女優になりたいという想いが強まり、銀行を退職し、女優を志す。映画学校に通い演技指導を受け、女優の厳しさを感じながら、このときに初めて心の底から楽しいと思えるものに出会えた。人よ芝居を始めたのは25歳。人よ



映画「真田十勇士」出演時の筆者

りも遅い分、誰よりも努力しなければという想いでがむしゃらにやってきた。そうして27歳のとき、フジテレビドラマ「信長協奏曲」の侍女役に抜擢され、出番は少ないものの所作ができるといふ理由で重宝されるようになった。それ以来「真田十勇士」や浅田次郎シリーズの花魁役など古典的かつ文学的な作品に出演する機会が増えた。昔からよく母に着させられていた着物、着物ショーで学んだ立ち振る舞い、学生時代に培った京都での生活が今の女優としての活動に生かされていると思う。

今後の直近の活動としては2017年3月31日(金)から三越劇場にて「オルガンズ」おんな赤ひげ奮闘記」という音楽劇に雪村いづみさんや高汐巴さんらと出演することが決定。今の夢は芸能を通じて日本の文化を世界に伝えることである。



日本語の豊かな響きに耳を傾けて

校友 訪問

演劇倶楽部「座」主宰

壤晴彦さん 1972年(昭和47年)経済学部卒業

本名・松本敬通 堀川高校時代に大蔵流狂言の茂山千五郎に師事。劇団四季に入り、一時、麦草平を名乗る。フリーに転じた後、こまつ座の「雪やこんこん」など、主役を演じた「テンペスト」「卒塔婆小町」他多くの蜷川幸雄演出作品などに出演。1993年に演劇倶楽部「座」を創立し主宰。俳優活動だけでなく演出家、声優としても評価が高い。大阪芸大講師。



壤晴彦さん(「特別協力会員の集い」にて)

浅利慶太、井上ひさし、蜷川幸雄といった「世界の」と冠のつく演出家、作家とともに情熱あふれる演劇活動を続けてきた名優、そして声優界の巨人は、もともとは京都の料理屋さんの若旦那にして、同志社大学「演劇研究会」のOBだったのです。

「卒業させる会」のおかげ

京都の料理屋の息子でしたので、親の跡を継いで、という道もありましたが、結局、同志社を卒業以来四〇数年、演劇の世界に身をおくこととなりました。今、卒業以来と言いましたが、実は卒業はかなり危なかった。それを経済学部のクラスの友人たちが「松本を卒業させる会」を作ってくれたのです。当時は受験戦争が厳しく、勉強勉強

でやってきた世代の中で一人、芝居のことがかりしゃべっている変り者がいる、助けてやるう、ということだったのでしょうか。

所属した「演劇研究会」、通称「劇研」は、関西学生演劇界の雄といわれた伝統のあるサークルで、五回生や六回生もいる大世帯でしたが、この副幹事を二回生からやりました。

ただ、1970年前後という時代背景の中、大学はバリエード封鎖とデモの渦。演劇界の方も唐十郎さんの「紅テント」、佐藤信さんの「黒テント」、寺山修司さんの「天井桟敷」とか、いわゆる「アンゲラ演劇」旋風の時代。そちらをやりたい派と、「同志社にアンゲラは似合わない。やはり欧米系の正統派の演劇を」という私たちが結局折り合えず、「演劇研究会」解散、という結果に。何やっとなのや、と先輩たちにえらく怒られましたよ。

美しい日本語の感動を

卒業前に、浅利慶太さんの劇団四季に合格して上京。受験者千人中の二十人、鹿賀丈史、市村正親、久野綾希子などが同期で、

のちに「黄金の6期生」などといわれます。2年目で「イエスキリスト・スーパースター」でいきなり鹿賀が主演、私もいい役がつかしました。それから10数年、ずっと「赤毛もの」をやって、ある意味限界を感じて退団しました。

その後、井上ひさし先生にご縁をいただき、こまつ座に出演。そして、あの蜷川幸雄さんと約20余年一緒に活動し、「テンペスト」や「卒塔婆小町」では主役をやらせていただきました。

この頃毎年のように参加した海外公演で、諸国の演劇人に言われた言葉が私の後の人生を決めました。「日本は舞台芸術の宝島だ。なぜ君は我々もうらやむその伝統に学ばないのか？」

もともと歌舞伎好き、高校時代から大蔵流の名人茂山千五郎(後に千作・人間国宝)師について狂言を学んだ私は、彼らの言葉にまったく同感、仲間と共に和の演技塾・演劇研究室「座」を立ち上げ、皆さんに日本文化の素晴らしさを発信すべく公演活動を行っております。

ただ、これは厳しい道です。そこで、私たちはNPO法人とな

りました。会員の皆様のご理解とご協賛によってこの道を歩み続けたいのです。ご入会をご検討いただければ幸いです。私どもの次回公演は、二月の「殺陣師段平」でございます。

この他、「ライオンキング」のスカーや「パイレーツオブカリビアン」のキャプテン・バルボッサの「声」で熱烈な支持をいただいたり、最近は大坂芸大での講義、文楽の新作執筆など、活動の幅を広げていますが、一人の俳優としても4月に東京芸術劇場の「ハムレット」に出ます。こちら、ぜひご期待ください！

文責／谷村和典(72年・文)



演劇倶楽部「座」公演「鶴八鶴次郎」より

* 壤晴彦さんの公演チケットには校友会会員割引があります。詳細は東京校友会ホームページの「観に行こう・聴きに行こう」をご覧ください。

東京校友会 120 周年記念行事のお知らせ

120周年記念祭「2017春の集い」 5月14日の結集を目指して!

今年の「春の集い」は、5月14日(日)、ロイヤルパークホテル(水天宮)で「東京校友会120周年記念祭」そして、「みんなにありがとう 未来 一歩前へ」をテーマに開催します。例年より会場を拡大し、①テーマ別イベントと②集合イベントを行い、全員参加型の日を目指します。

①テーマ別イベントは、毎年恒例の「ビジネスパーソン大名刺交換会」、120周年記念として、有志による「自主コンサート」や「バザール」等を企画し参加者を募集の予定。また、東京校友会の活動と歴史を知り、現在から未来に繋げる「パネル展示」を検討中。

②集合イベントでは、前回に多くの参加者を得て大好評でした「メサイア演奏」を、今年も同志社東京アンサンブルのご協力を得て、プログラムの最初に行い、東京クロージャークラブによる「大学歌」等で、大懇親会を盛り上げます。

続く「講演会」のテーマと講



2016 春の集い 鏡開き

演者はまだ発表できませんが、楽しみにして下さい。「同志社大学2025年ビジョン」に関するプログラムも企画する予定です。

小休憩の後は会食・懇親会です。年次会・クラブ・サークル等団体の枠を超えて交流を深めて頂き、応援団・チャリティー部の皆様の演舞で締めたいと考えています。

なお、実施内容は、後日お送りします「春の集い」案内状をご覧ください。皆様、ぜひ、ご参加下さい。(阪口章夫・73・商)

「学生修学支援奨学金」

東京校友会の120周年記念事業の一環として、関東甲信圏出身の同志社大学生で、学業優秀でありながら経済的理由により修学支援を必要とする者に対して奨学援助を行うことを目的として、学生に全額支給するもの。当該学生の経済面を支援し、大学での学びと生活をより充実したものに出来ればと願って設立する奨学金です。

この度、大学当局のご指導のもと、規程や募集要項等が固まりましたので、その概要をお知らせします。

- ① 奨学金の額
年額30万円を学生4名に1年間支給。総額120万円
- ② 奨学生決定方法
東京校友会が同志社大学に奨学生候補の推薦を依頼、東京校友会が奨学生を決定
- ③ 奨学生の義務
年度末に成績証明書及び生活状況報告書の提出
- ④ 奨学金支給の期間
2017年～21年の5年間
- ⑤ 奨学金募金の期間
2016年～20年の5年間
尚、税制上の優遇措置は無し

「生誕の地碑前祭」と碑整備

下記の要領で開催されます。
日時…2月12日(日)10:45～
場所…学士会館南側石碑前
その後11:20から学士会館の210号室で地域に密着したイベントを開催します。

□クイズ・ラリー
「江戸の寺子屋」小学校5年生以上の一一般市民が対象

□講演会
「江戸の寺子屋教育に学ぶ」市川寛明様
(江戸東京博物館学芸員)

今年、東京校友会120周年記念事業として錦町三丁目町内会にお願いし、生誕の地碑の周辺整備を計画しています。新しく整備された場所での碑前祭を皆さんで迎えましょう。



改修前の生誕の地碑

家族葬から社葬・お別れの会まで、
信頼の葬祭ブランド「公益社」におまかせください。



KOEKISHA

株式会社 公益社 ネットワーク 東京・横浜・大阪・兵庫・奈良
東証一部上場 燦ホールディングスグループ
東京・神奈川に10会館 大阪・兵庫・奈良に29会館

まずはお電話を。公益社 ご葬儀相談センター(24時間・365日受付)

さよならのこころ
☎0120-347-556

https://www.koekisha.co.jp 通話料無料・携帯電話可

首都圏ネットワーク(自社会館・営業所)

- ◆ 東京本社 (港区南青山1-1-1 新青山ビル西館14F)
- 公益社 用賀会館 ● 公益社 田園調布会館
- 公益社 高円寺会館 ● 公益社 雪谷会館
- 公益社 明大前会館 ● 公益社 高輪会館
- 公益社 仙川会館 ● 公益社会館 たまプラーザ
- 公益社 喜多見会館 ● 公益社 日吉会館
(2016年9月オープン)
- 青山ご葬儀相談室 ■ 鶴見営業所

※上記を中心に300ヶ所以上の葬儀場がご利用になります。

対応地域 首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)
近畿圏(大阪・兵庫・奈良)

燦ホールディングス(株)
株 公益社 相談役

はりしまさのぶ
播島 幹長 (昭和33年 経済学部卒業)

燦ホールディングス(株)
株 公益社 顧問

おがわよしひで
小川 佳秀 (昭和50年 経済学部卒業)

東京校友会 関係諸団体の活動 2016 年レポート

団体名、イベント名	日時、会場、参加者数、講演者、講演テーマなど
神奈川県支部 「同志社神奈川の集い 2016」	11月23日（水）横浜駅東口 崎陽軒本店 来賓12名 会員118名 合計 130名 講演：河本宏子 全日空取締役専務執行役員「お客様と仲間の笑顔を最高の歓びに」
千葉県支部 「平成 28 年度総会・特別講演会・懇親会」	6月18日（土）ホテル プラザ・菜の花 ＜総会＞80名（来賓10名含む）＜特別講演会＞100名（一般市民含む） 講演：同志社大学グローバルスタディーズ研究科 内藤正典教授 「混迷の中東から世界を見る」
埼玉県支部 「総会・懇親会」	11月27日（日）14:00～17:00 大宮JACK18階「東天紅」 41名 今年は講演会を無しにしました。コンパクトな総会にして和やかな会話、交流を計りました。 また、合わせて、会費をおさえて多くの会員が参加しやすいように努めました。
群馬県支部 「総会・懇親会」	10月2日（日）12:30～ マリエール高崎 54名 講演：国立天文台 准教授 青木和光「最新天文学の展開と次世代望遠鏡」 ピアノ演奏会：ピアニスト 廣瀬みちる氏
栃木県支部 「講演会 新島と栃木県」	11月26日（土） 存じあす（宇都宮市内） 25名 講演：赤松 龍 氏（支部校友、昭和28年卒）東京新島研究会前会長 「八重を伴い安中から日光、鍋掛宿と通り会津へ」
茨城県支部 「総会・懇親会」 同志社地域交流イベント	10月15日（土）13:00～ 常陽藝文センター、水戸京成ホテル ＜地域交流イベント＞約70名 ＜総会・懇親会＞33名 講演：ノンフィクション作家 阪保正康氏「近代日本の人材は、いかに生まれたか」
山梨県支部 「総会・講演会・懇親会」	12月10日（土）13:00～17:00 ホテル談露館 会員31名 来賓9名 講演：加藤 真代（山梨県支部会員、1958年経卒、元主婦連合会副会長） 「戦中・戦後を生きて」 望月 詩史（山梨県支部会員、2005年法卒、同志社大学法学部助教） 「戦後保守政治と石橋湛山」
長野県支部 「総会・講演会」	11月6日（日）14:00～ 長野市ホテルメトロポリタン ＜総会＞33名 ＜講演会＞約60名 講演：同志社大学社会学部メディア学科 佐伯順子教授「輝く女性の時代」
同窓会東京支部 「総会」	4月20日（水）11：30～14：30 青山ダイヤモンドホール ダイヤモンドルーム 53名 講演：千田眞喜子先生 同志社女子大学大学院修了、京都光華女子大学、神戸山手大学兼任講師「『食生活と健康』 ～がんを防ぐための新12カ条～」
樹徳会東京支部 「大名刺交換会・総会・講演会・懇親会」	10月15日（土）11:00～15:30 東京九段・ホテルグランドパレス 約100名 講演：山田厚史 株式会社インターネット・ニュース・ジャパン代表 （元朝日新聞編集委員）「我々が生きた時代 次代に何を残すのか」
同経会東京支部 「同経会東京のつどい 第 15 回講演会・懇親会」	11月15日（火）18：30～21：00 （公社）日本記者クラブ10F ホール 約50名 講演：近藤誠一氏 元文化庁長官 元同志社大学経済学部特別客員教授 「民主主義は、テロを防げるか？」
政法会東京支部 「無料法律相談会」 「定時総会」	＜無料法律相談会＞ 5月21日（土）13:00～ 横浜市民活動支援センター 来場者8名 ＜定時総会＞ 9月14日（水）18：00～ 同志社大学東京サテライト・キャンパス 52名 講演：同志社大学大学院 浜 矩子教授「アホノミクス崩壊にそなえよ」
理工会東京支部 「東京支部設立総会」	10月1日（土）18:00～ 同志社東京キャンパスセミナールーム 78名 同志社大学 松岡敬学長、横川隆一副学長、林田明理工学部長、橋詰源治理工会会長、 東條哲郎・篠木俊雄理工会副会長、奥出聡東京支部長等の参加を得て、盛大に執り行われた。
関東同志社スポーツユニオン 「総会」	10月9日（日） 学士会館 170名 講演：千 玄室 裏千家前家元 「茶道と同志社とスポーツに関わってきた人生観」

同志社東京校友会2016年度
定例幹事会・第2回評議員会
合同会議報告

日時：9月29日(木)
18時30分～20時
場所：同志社大学東京サテライ
ト・キャンパス

議案

(1) 会則変更
本部会則との整合性、並びにそ
の他見直しが必要と思われる条
文の変更

① 会計年度の変更
現行1月～12月
↓4月～3月

② 役員任期
2年→3年

③ 会長、副会長の在任期間
2期4年(最長6年)
↓2期6年(最長9年)

**すみれ亭 昭和38年会俳句会
行く秋の想ひ出する粗大ごみ**

東 西風

多彩な思い出を残してこの秋も過ぎさうとしている。現
代では、ものに絡む思い出も少なくない。そしてものに絡む
思い出は、軽薄な世の中を反映して、すぐに粗大ごみと化し、
その跡にはぼつかりと大きな穴があくのか？

(選評・あかぎ倦鳥)

*詳しくはHPを参照

(2) 評議員の交代・追加選任の
件 50会より、菊池論氏、畑中
助光氏が推薦され、委嘱されま
した。

(3) 幹事選任の件 菊池論氏が
選任されました。

(4) 評議員任期満了につき新規
選任の件

12月で任期満了を迎えるので、
登録団体へ推薦依頼をした。

(5) 120周年記念事業

① 120周年春の集い

② 学生修学支援奨学金

③ 生誕の地碑改修

それぞれ資料に基づき報告
されました。

(6) 2016年度活動計画(今後
の行事)

各担当常任幹事より資料に基づ
いて報告されました。

① 第2回親睦ゴルフコンペ

② 特別協力会員の集い

③ ビジネスパーソン講演会
④ 同志社校友会
第4回大懇親会

⑤ 生誕の地碑前祭

⑥ 同志社大学現役諸団体への
支援

定時総会・評議員会案内

同志社東京校友会の定時総会の
日程が決まりました。

平成28年度定時総会・評議員会
日時：2017年2月27日(月)
18時

場所：同志社大学 東京サテライ
トキャンパス セミナールーム

議題：(報告事項)

① 2016年度活動報告

② 会計報告

③ 会計監査報告

④ その他

(審議事項)

① 第1号議案 2017年活
動計画案

② 第2号議案 収支予算案
③ その他

※出席希望される方は、準備の
都合上2月20日(月)までに事務
局までご連絡下さい。

電話：03-5579-9728
FAX：03-5579-9729

【お知らせ】

通信協力会員の年会費をクレ
ジットカードでお支払いの皆様
へ。従前は引落月度が年毎に異
なって(遅れて)おりましたが、現
在は、11月もしくは5月の引落
を基本に手続きを定例化致しま
したので、お知らせ致します。

事務局(阪口章夫・73年・商)

編集後記

今年は東京校友会の前身であ
る同志社校友会東京支部が発足
して120周年という節目の年
にあたり、2月27日(月)の定
時総会では、120周年記念事
業のほか、会則の変更や役員改
選など重要な議案が審議される
予定です。ぜひご出席ください。
文責/新田博伸(77年・法)

DOSHISHA TOKYO JOURNAL
2017.Winter. NO.106 同志社東京校友会
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-22-7 大平ビル6階
電話：03-5579-9728
FAX：03-5579-9729
発行人/児玉正之
編集人/新田博伸
印刷/株式会社スバルグラフィック
http://www.doshisha-tokyo-alumni.jp
mail:office@doshisha-tokyo-alumni.jp

HP 会員ページ
ログイン情報 ID=doshisha
PASS=1875



世界中でつくります。なかった空気。できなかつた空気。

国が違えば、暮らしが違えば、欲しい空気も違えば、
ダイキンは最新の空調技術で、その全てに応えたい。



ダイキン工業株式会社